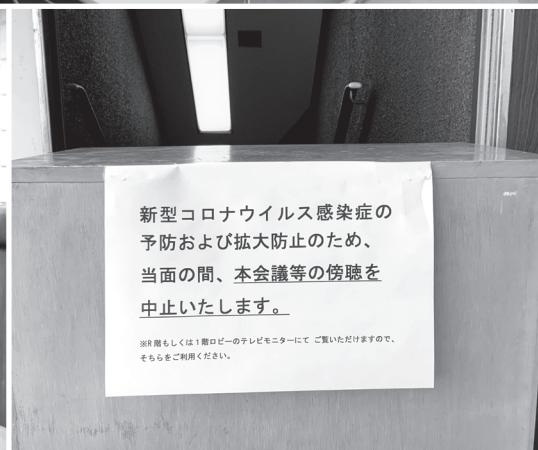




いずみさの

No.171  
2020.8.1

# 市議会だより



## New Topics

### 一般会計補正予算を可決

児童・生徒に1人1台のパソコンの配備  
議員報酬を削減し市民へマスクの配布  
など

## 目次

- ◆6月定例会の結果報告……………2～3
- ◆一般質問……………4～7
- ◆ご案内……………8

本会議・委員会をインターネットで配信しています。

泉佐野市議会

検索



# 6月定例会議を開催

議案  
第35号

泉佐野市廃棄物の減量化及び  
適正処理に関する条例の一部を  
改正する条例制定について

可決  
全会一致

自然災害などが発生した際に、各家庭から大量の家庭ごみ等  
が出され、焼却場の処理能力を超えた場合に仮置き場を設置で  
きることなどを盛り込んだ条例改正です。



議案  
第38号

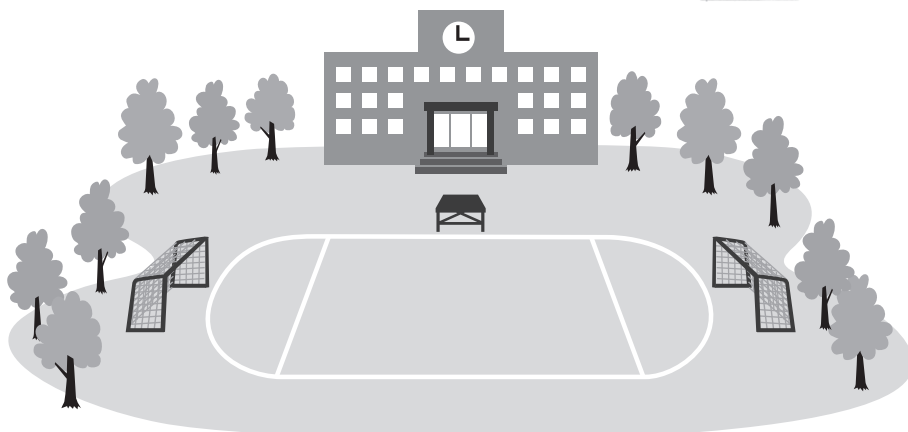
令和2年度  
泉佐野市一般会計補正予算(第4号)

可決  
全会一致

小学校管理運営事業及び中学校管理運営事業

小学校、中学校の児童・生徒に1人1台、および指導者へ  
パソコンを整備するものです。

そのほか、議員の報酬削減に伴う減額補正や企業誘致事業、  
災害対策事業、北前船日本遺産推進協議会補助金などに関する  
補正予算を審議しました。



# 議決結果一覧表

## 全会一致で可決された案件

議案番号	案 件
議案第32号	工事請負契約締結について 泉佐野市立第三中学校プール整備工事についての議案です。
議案第33号	工事請負契約締結について 泉佐野市立末広小学校プール整備工事についての議案です。
議案第34号	工事請負契約締結について 泉佐野市立日新小学校プール整備工事についての議案です。
議案第36号	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及び 大阪広域水道企業団規約の変更について関係市町村と協議することについて 大阪広域水道企業団が新たに2市2町の水道事業と経営統合することを協議する議案です。
議案第37号	泉佐野市奨学金基金条例の一部を改正する条例制定について 従来の奨学金基金総額、約4億4,700万円から、約4億4,200万円に改めるという条例です。
議案第39号	人権擁護委員候補者推薦についての意見を求めることについて 人権擁護委員候補者に、塩谷 善一郎さん、鈴木 一さん、家路 博史さんを推薦することに意見を述べるものです。
議案第40号	農業委員会委員任命についての同意を求めることについて 農業委員会委員に、勝間 富士男さん、南 昇一さん、藤原 誠一さん、市道 寛文さん、丹治 正美さん、石垣 忠一さん、泉 和彦さん、奥 竹一さん、射手矢 勇人さん、釈迦戸 清幸さん、町谷 敏一さん、南河 武さん、赤坂 雄司さん、米谷 協さんを任命することに同意するものです。
議案第41号	公平委員会委員選任についての同意を求めることについて 公平委員会委員に 塩谷 久一さんを選任することに同意するものです。
議案第42号	固定資産評価審査委員会委員選任についての同意を求めることについて 固定資産評価審査委員会委員に 竹野 裕一さん、馬場 眞 さんを選任することに同意するものです。
議案第43号	泉佐野市介護保険条例の一部を改正する条例制定について
議案第44号	令和2年度泉佐野市一般会計補正予算(第5号)
議員発議第15号	新型コロナウイルス感染防止対応地方創生臨時交付金の大幅な増額を求める 意見書の提出について

議案第35号、38号は2ページをご覧ください。

## 表決が分かれた案件

議案番号	案 件	結 果
議員発議第13号	種苗法改正について慎重な審議を求める意見書の提出について	可決
議員発議第14号	新型コロナの第2波、第3波に備え、病院経営への抜本的な支援を求める 意見書の提出について	可決

## 議案の賛否 表決が分かれた案件の賛否一覧です

	公明党				チーム 泉佐野創生			自民党			日本 共産党		大阪 維新の会		正道の会・ 泉新の会		新緑未来		
	大庭 聖一 副議長	土原 こずえ	岡田 昌司	辻中 隆	野口 新一	向江 英雄 議長	大和屋 貴彦	西野 辰也	長辻 幸治	高橋 圭子	福岡 光秋	高道 一郎	日根野 谷和人	新田 輝彦	辻野 隆成	中村 哲夫	中藤 大助	布田 拓也	
議員発議第13号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議員発議第14号	×	×	×	×	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は賛否同数のときのみ表決し、議案の可否を決定します。 ○:賛成、×:反対



チーム泉佐野創生

# 大和屋 貴彦 議員



## 新型コロナ対策で市内にふるさと納税基金100億円の還元を

**Q** 基金、新たな財源、経済効果で100億円の価値を創出する支援策を講じる姿勢を示して頂きたい。

**A** 「100億円還元」と銘打って、支援策を実施していくのは、不可能であり、コロナ禍によって、厳しい状況にある市民の方々に必要以上の期待感を持たせることにもなり、行政としては現実的でないと考えます。

**Q** 市独自の新型コロナ対策の総額はどれくらいになるか。

**A** 国民健康保険料の減免や、水道基本料金の減額等を含めて、総額約17億円の事業となります。

**Q** 自治体ICOによる新たな財源確保の可能性はどう考えるか。

**A** ICO(仮想通貨を利用した次世代の資金調達方法)に、当初は乗り気だった金融庁も判断が出せないまま数年経過しているような状況のようですが、金融庁や取り組みを進めようとしている

- ・ 新型コロナ対策で市内にふるさと納税基金100億円の還元を
- ・ ICTを駆使した教育日本の構築を
- ・ あらゆる社会課題を解決する超スマート社会をめざして

自治体の今後の動向を注視しながら、自治体ICOの可能性を模索していければと考えています。

## ICTを駆使した教育日本の構築を 泉佐野モデルの構築を

**Q** 寝屋川市が授業のライブ配信を行い、選択登校制の導入をされているがどう考えるか。

**A** 寝屋川市の事例は授業を撮影しながら、スマートフォンで配信するという取り組みです。非常に有効な手法の一つであり、各学校に紹介したいと考えています。

**Q** 休業期間中に動画授業を配信した教員をプロジェクトチーム化することで教育を改革する第一歩になるはず。教育長のご見解は。

**A** 今後の社会や暮らしでは情報機器の活用は必須となることから、学校教育において、その実践、研究を進めていく必要があると思います。双方向性の学びの確立に向けて早急に取り組んでいく中で、現場で主体的に取り組む先生方を中心にプロジェクトチーム化をすることも含めて考えてまいります。

## あらゆる社会課題を解決する超スマート社会をめざして

**Q** AIなど先端ICT技術の活用を検討している業務はあるか。

**A** ロボットが自動で業務をこなす、何か効率的な業務ができないか、他市町の事例も含めて検討していますが、本市の中では展開していません。

**Q** 以前提言した泉佐野市のLINE導入の進捗はどうか。

**A** 今年度内に公式アカウントを立ち上げたいと考えています。

**Q** まずは町会・自治会長の方々にタブレット端末の貸与を行い、事務処理の軽減を図るのはどうか。

**A** デジタルデバイス(情報格差)というような問題もあり、飛びに行うのはいかなものか、という議論もあります。一つの選択肢としてウェブ会議などの方式についても、デジタルデバイスや費用対効果を含めて、検討していきたいと考えています。

公明党  
泉佐野市会議員団代表  
土原 一ずえ 議員



## 学校教育について

**Q** 公明党が推進する小中学生に1人1台のパソコンやタブレット端末を整える「GIGAスクール」構想を前倒しする方針で、2020年度第一次補正予算に関連経費2,292億円が計上されています。本市のスケジュールを教えてください。

**A** GIGAスクール構想の実現の足掛かりとなる校内LAN整備に係る業者選定の手続中で、環境整備は12月中を目途に進めたいと考えています。しかしながら、コロナの影響で臨時休業が長引いたことにより、当て込んでいた夏季休業日の工期の短縮分をいかに克服するかが課題となっています。また、端末整備については、全国規模で端末の発注が行われるため、業者の在庫状況や端末メーカーの製造状況等不明な点があり、納期の断言ができない状況です。

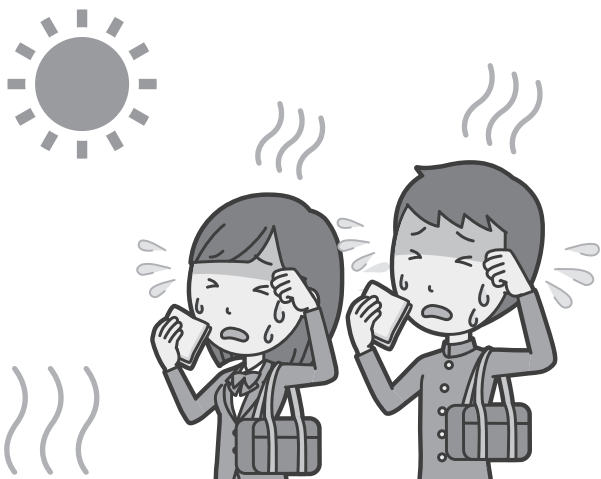




- ・学校教育について
- ・子育て支援について
- ・新型コロナウイルス感染症に関する各種支援策について
- ・避難所について
- ・住宅開発による今後の地域の課題について
- ・今後のふるさと納税について
- ・フレイルについて
- ・日本遺産について

**Q** これから暑さも厳しくなり、学校では空調設備も整っていますが、夏休みも短縮される中で、「新しい生活様式」を用いた小・中学校での熱中症対策について教えてください。

**A** 適切な水分補給や、熱中症の発生の可能性が高い場合には、マスクを外すとか、空調を適切に活用するとかというような細かいことをチェックしながら進めます。



### 新型コロナウイルス感染症に関する各種支援策について

**Q** 本市では様々な市単独支援策を実施して頂き感謝しています。市内事業者の中には1カ月の売り上げが50%減少していないが、それに近い減少率で、持続化給付金を受けられない事業所も多くあると仄聞しています。市単独支援策の考えはありますか。

**A** 国会で第2次補正予算が通過しました。家賃支援給付金が対前年度売り上げ3カ月平均で3割以上減少している場合に家賃の補助をするというものです。中堅、中小規模の個人事業主を対象に補助率3分の2、もしくは3分の1、最大600万円の給付が予定されているため、一旦、この

国の制度を見極めた上で、なおかつ支援が必要なる場合に検討したいと思っています。



### 住宅開発による今後の地域の課題について

**Q** 日根野地域では大きな住宅開発が進み、そこからの生活排水や、雨水等が付近の農業用水路に放流されています。このため、数年前からゲリラ豪雨や台風などで水路が溢れます。今後の水路についての考えを教えてください。

**A** 過去に比べて大雨などの頻度が増す中、頻繁に溢れる水路については、土地改良区及び農林水産課と下水道整備課で協議を行い、対処療法的ではありませんが、水路にゲートを設置して流れに変更を加えたり、水路から雨水管へのバイパス管を設置したりするなどの対策を講じています。既設の農業用水路では大雨などに対応するには限界があることから、

雨水管の敷設について、引き続き計画的に行っていく必要があると考えます。



大阪維新の会  
泉佐野市会議員団代表  
日根野谷 和人 議員



### 今年度収支予測について

**Q** コロナによる税収への影響と、感染症対応に伴う市単独の支援事業予算は現状どれくらいですか。

**A** 市税全体では、不確定要素もありませんので、推測の数値ですが、2億3,000万円程度の減収を予測しています。一方、市単独の支援事業の実施に当たり、教育振興基金、地域経済振興基金、福祉基金、災害セーフティ基金などの特定目的基金の財源活用を行い、予算の計上をしています。

**Q** 令和3年度から深刻な財政状況が予想されますが、今年度黒字化のために予算の組み替えや国府の支援が必要ではないですか。

**A** 新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波への対策が必要なる状況となった場合には、国、府の財政支援を求めることはもちろんですが、本市において、現予算の執行状況を把握し、予算の不用額が確定している事業については、減額し必要な対策事業へ予算の組み替えも行いたいと考えています。

- ・財政について
- ・市政の方針の変更について
- ・泉佐野丘陵緑地について
- ・りんくう総合医療センターについて

### 泉佐野丘陵緑地について

**Q** 計画中の新ゴミ処理施設の建設費と造成費用の概算額は。

**A** 建設費は概算で約280億円、造成費は約11億円ですが、上下水道のインフラ整備費やアクセス道路整備費は含まれません。

**Q** 公園東地区に計画中の産業集積用地は大阪府とどのような協議を進めているのですか。

**A** 産業集積用地として開発可能とするため、都市計画変更及び市街化調整区域における地区計画の策定を行った上で、市が地権者からの同意を受けた同意施工者となり、個人施工による土地区画整理事業という手法で開発を進める調整をしています。

**Q** 旧コスモポリス跡地ですが、どのような業種の企業誘致を想定していますか。

**A** 想定する業種は一概には言えませんが、現時点で問い合わせのあった企業は、国内外の物流デバイスや、国内の製造業などです。

### 新緑未来代表

### 中藤 大助 議員



### 「新型コロナウイルス」について

**Q** 今回の「新型コロナウイルス」感染拡大は私達に多くの課題を突き付けました。この問題から得た教訓と今後の対策について、市としてどのようなお考えかお答えください。

**A** 新型コロナウイルス感染症は、災害と同様、国や府との連携や、全庁的な体制が必要となり、関係部局間の情報共有を図り、予防対策や支援対策を進めました。これにより、感染症に対する危機管理の取組み方や、感染症拡大防止対策による経済的ダメージは大きな教訓となりました。

今後は各種支援策を着実に行うことにより、一日でも早く以前のような市民生活やまちの活気を取り戻すため、努めてまいります。また、この感染症の第2波、第3波に対し、再度感染拡大が起らないよう、国が示す「新しい生活様式」の定着と業種ごとに作成されている感染拡大ガイドライン等の実践に取組みながら、感染予防に努めます。

- ・「新型コロナウイルス」について
- ・災害について
- ・教育について

### 災害について

**Q** 今回の「新型コロナウイルス」感染拡大により、「複合災害」対策が注視されています。例えば、大型台風や震災後に開設した避難所内で仮に集団感染などが発生した場合に備えての対策を早急に検討する必要がありますか。

**A** 現在、泉佐野市版の「避難所における新型コロナウイルス」を策定中です。

避難所運営のポイントとして、避難所の密を避けるため、出来るだけ多くの避難所を開設し、避難者には、屋外で健康状態の聞き取りと検温を行い、健康状態等に合わせて避難スペースの振り分けを行うとともに、消毒などの感染予防対策を行います。また、避難スペースには床からの感染予防のため折り畳み式簡易ベッドや、避難者間の感染予防のため段ボール式パーティションが必要です。



### 日本共産党 泉佐野市会議員団代表 福岡 光秋 議員



### 新型コロナウイルスでの市民向け追加対策について

**Q** 国は地方創生臨時交付金の第2次補正予算で3兆円の予算を組んだ。当市の交付金はいくらで、それをどう活かすのか。

**A** 第2次補正予算の具体的な配分基準や自治体への配分額は、第2次補正が成立した後に示される予定です。本市としては、積極的に幅広く活用できるように、事業実施計画を作成したいと考えます。

**Q** 収入減事業者に、持続化給付金が決定された。売上げが前年同月比50%以下にも市独自の支援を。

**A** 国の第2次補正予算にて、3カ月の売上高が対前年同期比で3割以上減少している事業者を対象に「家賃支援給付金」の支給が予定されているため、さらに支援が必要と判断した場合に改めて検討いたします。

### 新型コロナウイルスでの追加の教育支援について

**Q** 学習権確保の対策を。子どもと教職員を守るため、教育条件の整備を。



福岡 光秋議員のつづき

・新型コロナでの市民向け追加対策について  
・新型コロナでの追加の教育支援について  
・りんくう総合医療センターへの支援について

**A** 文部科学省の「新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の『学びの保障』について」の通知内容を精査しながら、必要な措置を検討しています。

**Q** 就学援助の判断基準は、コロナによる収入減世帯も対象に。

**A** 就学援助制度は今年度に限り申請期間の延長を行い、7月末日までに申請をされ、認定された場合は、4月分に遡って支給します。今年度の所得状況は、来年度に反映されるため、来年度も経済的支援を継続していくものと認識します。

### りんくう総合医療センターへの支援について

**Q** 市からの財政支援の実施を。

**A** 国の臨時交付金を直接コロナ対策経費として支出するのでなく、不採算として収支差に対して操出金として調整していくことになると思います。また、年度を超える長期貸付金についても支援策として検討します。



自由民主党

泉佐野市会議員団代表

長辻 幸治 議員



### 複合防災対策について

**Q** 一昨年の台風21号で、停電や断水といった問題があったが、現在避難所への備えは進んでいるか。

**A** 停電対策として、各避難所分の小型発電機の備蓄が完了しています。また、体育館にプロパンガスのエアコンの設置を進めており、完成するとガス発電機も同時に整備されることになり、停電時に体育館で電気が使える状態となります。そのエアコンの設置が完了したのは6校です。また、断水対策として、浄水器付きプールが10校完成しています。

### 商工について

**Q** インバウンド客の影響で店舗等への市の対策について。

**A** 利用者が激減した温泉施設や、市内飲食店を対象とした「飲食店等応援前払い促進事業」、「テイクアウト・デリバリー支援事業」などがあります。府の休業要

・防災対策について  
・環境問題について  
・商工について  
・新型コロナウイルス感染症拡大の影響について

請支援金事業の対象外となった、対前年度同期対比で売上が50%減少した中小企業等に「休業要請外支援金事業」があります。



### 新型コロナウイルス感染症拡大の影響について

**Q** 中期財政運営方針の見直しは？

**A** 本運営方針は、今後5年間の財政運営の指針です。現時点では、期間終了の5年後、目標が達成できているよう努めます。

**Q** 総合計画見直しについて。

**A** 総合計画の基本構想は10年間として策定し、基本計画については、前期と後期でそれぞれ5年間とし、前期部分を策定後、後期の基本計画は社会情勢等の変化を踏まえ見直しを行います。後期計画の見直しは、令和4年度中に策定予定です。

高橋 圭子 議員

・旧コスモポリス用地の土地利用について  
・子育て支援について



### 子育て支援について

**Q** 本市においての現在の認定こども園や保育園の入園状況と待機児童・保留になっている児童の状況を教えてください。

**A** 働き方の多様化や女性の社会進出、本市独自施策の給食費の無償化の実施等により、就学前の児童数が減少しているにも関わらず、入園児童数は増加に転じ、特に3歳未満の乳幼児保育の需要が増加傾向にあります。厚生労働省が示す待機児童は発生していませんが、国の示す定義に含まれない方で保留となっている児童数は本年4月1日時点で75人となっており、認可外施設や一時的保育サービスなどを紹介しています。

**Q** 入園を希望される方へ入園に関する判定基準や採点基準等をホームページで、情報公開をすることは、可能でしょうか。

**A** 入園の可否は、入所判定基準表に基づき決定しています。今後、ホームページに掲示してまいります。

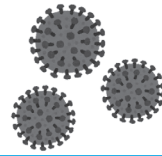


## 意見書・決議

3件の意見書を採択し、関係機関へ送付しました。

新型コロナウイルス感染症防止  
対応地方創生臨時交付金の  
大幅な増額を求める意見書  
全会一致

(送付先)  
内閣総理大臣、総務大臣



種痘法改正について慎重な  
審議を求める意見書

賛成多数  
(送付先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総  
理大臣、農林水産大臣

新型コロナウイルスの第2波、第3波  
に備え、病院経営への抜本的  
な支援を求める意見書

賛成多数  
(送付先)

内閣総理大臣、総務大臣、厚生労  
働大臣



## 議 会 豆 知 識

## 市議会の機能



議事機関（市議会）は  
住民から選ばれた市議会  
議員が、住民の代表とし  
て地方自治体の意志決定  
を合議によっておこなう  
機関です。市議会は、その  
基本的機能として、

- ① それぞれの地域住民の  
意思を代表する機能
- ② 自治立法権にもとづき、  
条例の制定、予算の議決  
をはじめ、自治体の行  
政の基本をきめる機能
- ③ 執行機関を公正で民  
主的、効率的な行政が  
おこなわれるように  
意見を述べたり・監視  
する機能

を持っています。

## 表紙の写真



議会の開催にあたり、新型コロナウ  
イルス対策として、①委員会では室内  
の人数を制限②委員以外の議員は、別  
室でモニターによる傍聴③アルコール  
消毒の徹底④本会議場内にアクリル板  
を設置⑤一般傍聴の中止等を行って  
います。

## 新型コロナウイルス感染予防のため 市議会の傍聴を中止しています

(6月末日現在)

市民ロビーでの視聴や、インターネット中継をご覧ください

### ◆9月定例会の日程表◆

- 9月 1日(火) 本会議〔議案説明〕
- 9月 2日(水) 総務産業委員会
- 9月 3日(木) 厚生文教委員会
- 9月 9日(水) 決算特別委員会
- 9月10日(木) 決算特別委員会
- 9月11日(金) 決算特別委員会
- 9月16日(水) 関空りんくうまちづくり特別委員会
- 9月17日(木) 行財政委員会
- 9月18日(金) りんくう総合医療センター対策委員会
- 9月23日(水) 本会議〔一般質問〕
- 9月24日(木) 本会議〔一般質問〕
- 9月25日(金) 本会議

※午前10時開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

## 市議会だより編集委員

布	中	日	西	大	福	辻
田	村	根	野	和	岡	委員
拓	哲	野	辰	貴	光	長
也	夫	谷	也	彦	秋	中
		和				隆